

平成 18 年度 栃木の子どもの学力向上を図る学習指導プラン

確かな学力を育むために

【中学校・英語科】



平成 19 年 1 月

栃木県総合教育センター

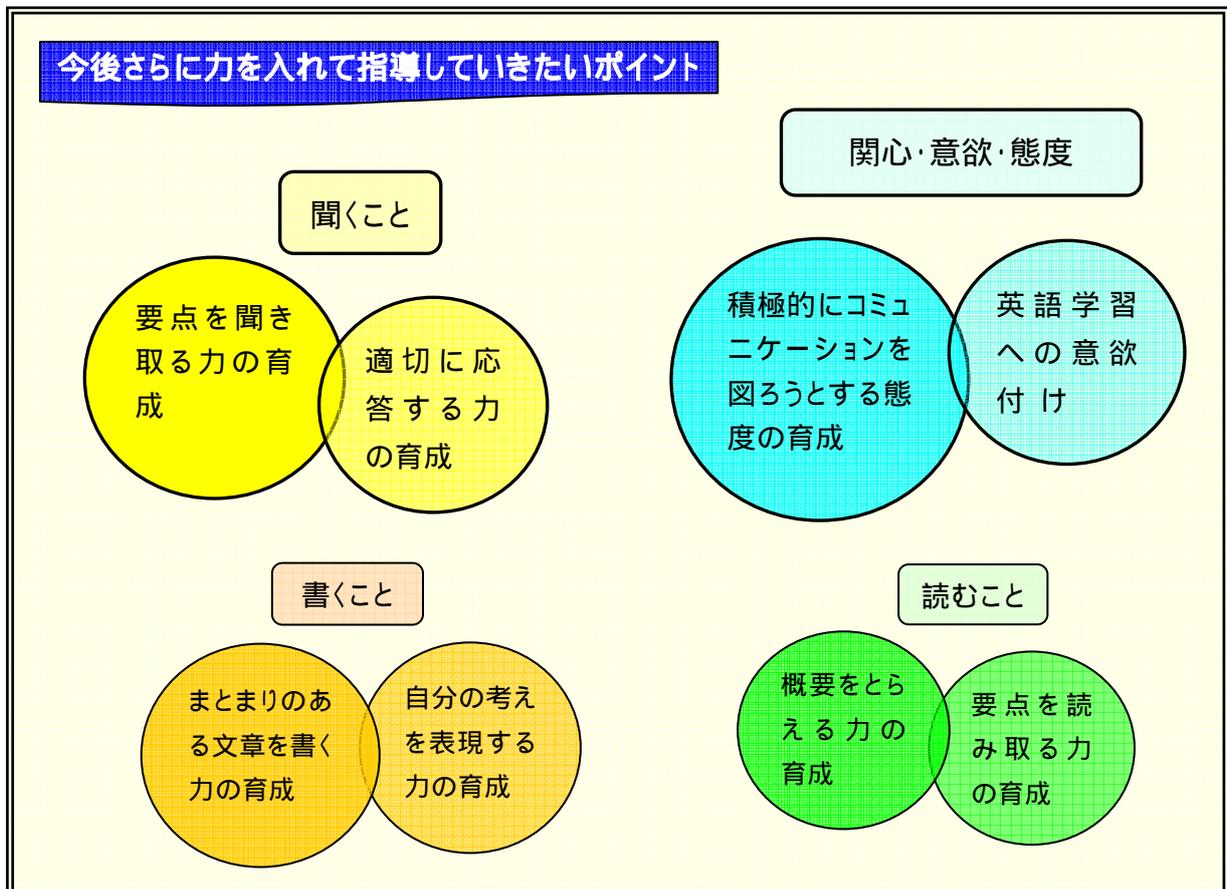
本県では、児童生徒の学習状況を把握するため、昭和 47 年度から「学力水準調査」を、平成 7 年度からは「学習状況調査」を実施してきました。また、全国の状況と比較するため、平成 14 年度、平成 16 年度には「教育課程実施状況調査」を実施しました。

これらの調査のうち、主に「学習状況調査」と「教育課程実施状況調査」の結果を再度分析し、学習指導の充実・改善を図るためのポイントを教科ごとにまとめました。

各学校でご活用いただき、「確かな学力」を育むための学習指導の充実・改善にお役立てください。

これまでの調査結果から、今後さらに力を入れて指導していきたいポイントは以下の通りです。これらのうち、今回は、「関心・意欲・態度」及び「聞くこと」について学習指導プランを作成しました。先生方の日頃の学習指導にお役立てください。

「読むこと」及び「書くこと」については、平成 17 年度に 3 回シリーズで発行した「栃木の子どもの学力向上を図る授業改善プラン」をご参照ください。



生徒の英語学習への意欲を高める工夫をしましょう

- 1 「分かる授業」を展開しましょう P 2
- 2 家庭学習への意欲を高めましょう P 5

積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成しましょう

- 1 教師が積極的に英語を使い、英語を使う楽しさを伝えましょう . . P 5
- 2 言語活動を工夫し、コミュニケーションの楽しさを味わわせましょう . . P 10

「聞くこと」の力を高める指導の工夫をしましょう

- 1 「要点を聞き取る力」を高める指導の工夫をしましょう P 14
- 2 「適切に回答する力」を高める指導の工夫をしましょう P 18